

経済ニュース

2011.5.11(wed)

今週のテーマ

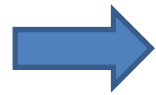
後発薬（ジェネリック）

後発薬世界最大手1 ファーマシュー
ティカル・インダストリーズ（イスラエル）
が2 薬品工業の買収に向け交渉して
いることが明らかとなった。

2011年5月3日の日経より

買収の目的

テバ



日本での営業基盤を拡大したい

テバ・ファーマシューティカル

後発薬世界最大手。2009年度の売上高は138億ドルで武田薬品工業と同規模。2008年に興和株式会社と合併し「興和テバ」を設立。またP&Gとも提携。

一方で大洋薬品は？

昨年(2010)、調合を間違えた薬の出荷・流通が発覚し、
業務停止命令を受けていた。また責任を取って社長が辞任。
信用力回復と事業規模拡大に向け新たな提携先を探していた。

読売新聞

後発薬（ジェネリック）とは

**後発医薬品（こうはついやくひん、
Generic drug）とは、[特許](#)が切れた医薬
品を他の製薬会社が製造或は供給する医
薬品である。ゾロ品と言ったりもする。**

(wiki)

日本における後発薬

- 欧米の後発薬普及率が60%以上なのに対し日本は20%程度
- 中小や準大手が担っており、大手メーカーに比べて供給が不安定
- 政府は医療費抑制のために2012年までに普及率を30%にすると発表

資料：DBJ

日本の後発薬市場

市場規模は3900億円（2009）

日医工
沢井製薬
東和薬品 など

ファイザーや第一三共、サノフィ・アヴェンティス（仏）
といった新薬メーカーもジェネリックに参入

今回の買収に対する個人的見解

- ・ **テバが供給網を確立することができれば市場拡大チャンスがある。**
- ・ **しかし現在の日本における後発薬の課題として、後発薬に対する信頼問題があるが、これを外資メーカーが解決できるかどうか不明**